



平成27年11月9日

各 位

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
 代表者 代表取締役社長 炭井 孝志
 (コード番号：2915 東証第一部)
 問合せ先 常務取締役 村田 隆
 電話番号 03-5962-7777

平成28年3月期 第2四半期累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

平成27年5月11日に公表いたしました平成28年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想及び個別業績予想について、下記の通り差異が発生いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成28年3月期第2四半期累計期間 業績予想との差異 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結業績予想との差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	31,900	1,790	1,730	1,020	71.78
今回実績値 (B)	33,244	1,826	1,793	1,522	107.12
増減額 (B-A)	1,344	36	63	502	—
増減率 (%)	4.2	2.0	3.7	49.2	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成28年3月期 第2四半期)	30,091	1,394	1,270	736	51.84

(2) 個別業績予想との差異

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	26,600	1,540	910	64.04
今回実績値 (B)	27,711	1,527	1,137	80.04
増減額 (B-A)	1,111	△ 12	227	—
増減率 (%)	4.2	△ 0.8	25.0	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成28年3月期 第2四半期)	25,242	1,244	673	47.39

2. 業績予想との差異が生じた理由

(1) 連結業績予想との差異の理由

売上高につきましては、マヨネーズ・ドレッシング類、サラダ・惣菜類、タマゴ加工品と何れも順調に売上を伸ばすことができ、売上高予想を上回ることができました。

売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は何れも業績予想を上回る進捗となりました。特に親会社株主に帰属する四半期純利益における差異については、当社の持分法適用関連会社の全株式を譲渡したことに伴い、法人税等の減少及び為替差益の発生によります。

なお、通期業績予想につきましては、現在、策定を進めております今後の事業拡大に向けた生産拠点の構想等に伴い、一時的な費用発生も想定されていることから、前回公表した数値から変更しておりません。連結業績に影響を与える見積もりや将来予測等を含め、業績予想の修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(2) 個別業績予想との差異の理由

個別業績予想につきましては、連結業績予想の修正と同じ理由であります。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上